

















## (2) 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、各団体から他の模範とするに足りると認められ推薦された者を優良従事者として表彰した。

※ 岩手県主催の「令和5年度岩手県商工観光業表彰（知事表彰）」と合同で実施。

- ・期日 令和5年5月16日（火）
- ・会場 盛岡グランドホテル
- ・被表彰者 13名（下記のとおり）



区分	推薦団体名	所属団体名	氏名
宿泊・観光施設関係	(公財)盛岡観光コンベンション協会	株式会社盛岡シティホテルズ	那須由佳
		株式会社盛岡シティホテルズ	田口昇平
		株式会社盛岡シティホテルズ	谷地圭
		株式会社盛岡シティホテルズ	菅野春樹
		株式会社盛岡シティホテルズ	藤田涼平
		株式会社盛岡シティホテルズ	三田地弘行
		株式会社盛岡シティホテルズ	菅原龍志
	(一社)大船渡市観光物産協会	株式会社海楽荘	千葉直美
	(一社)花巻観光協会	花巻温泉株式会社	伊藤仁一
		志戸平温泉株式会社	遠藤久美
志戸平温泉株式会社		藤本麻美	
交通機関関係(事務関係職員を除く)	(公財)盛岡観光コンベンション協会	岩手中央タクシー株式会社	高橋敏夫
その他(観光協会、観光関連施設関係)	野田村観光協会	株式会社のだむら	古舘美恵子

## (3) 接遇及び観光課題研修事業

本県の「おもてなし」の向上や観光課題把握のため、県内の観光事業者や団体職員を対象とした研修動画を作成し、賛助会員向けに公開した。また、SNSの活用研修会をオンラインで実施し、同研修会の様子を録画した動画を配信した。

さらに、賛助会員が主催する県内各地域の接遇研修会に、本協会が認定した「いわて観光おもてなしマイスター<sup>3</sup>」等を講師として派遣する事業を行った。

### ア おもてなしの心向上研修 研修動画配信 合計3回

公開日	内容	アクセス件数(視聴者数)
R5.4.27	台湾編 台湾人観光客のおもてなし	70件(55名)
R5.10.4	中国編 中国人観光客のおもてなし	25件(16名)
R5.10.4	初級編 基礎的なおもてなし	43件(30名)

## イ 岩手観光SNS活用研修会 オンライン開催・研修動画配信

実施日	内容	参加者・アクセス件数（視聴者数）
R6. 1.23 配信2.5	SNS（インスタグラム等）の効果的な発信方法	賛助会員等79名、53件（32名）

## ウ 接遇研修会講師派遣事業 合計4回

実施日	実施団体	会場	参加者
R5. 9. 4	(株)ホテルエース	ホテルエース盛岡	同職員等21名
R6. 1.26	軽米町観光協会	軽米町役場	観光関係者15名
R6. 2. 2	二戸市観光協会	なにゃーと	観光関係者16名
R6. 2. 6	(一社)岩泉町観光協会	岩泉町民会館	観光関係者18名



SNS活用研修会のオープニング



二戸市観光協会 接遇研修会の様子

## 3 多様な顧客ニーズへの対応

### (1) 「いわてバリアフリー観光<sup>4</sup>情報案内所」管理運営

協会内に「いわてバリアフリー観光情報案内所」を設置し、協会ホームページ「いわての旅」の「いわてバリアフリー観光情報案内所」ページで、車いすの貸出や車いす対応の客室の有無など県内宿泊施設等の対応状況の情報を発信し、電話などの問合せに対応した。

また、観光に従事する方々の「心のバリアフリー」への理解を深めるため、研修動画を賛助会員向けに配信した。

- ・相談件数 10件
- ・研修動画配信 12月15日～3月14日（視聴数46回、アンケート回答数14人）

### (2) 「観光の日<sup>5</sup>」事業

旧岩手県観光連盟が、西暦2000年（平成12年）に、県民一人ひとりが観光の持つ重要性を認識し、観光による地域づくりを考え、自ら取り組む契機となるよう5月16日を「いわて観光の日」と定めており、この日を記念して講演会を開催した。

- ・実施日 令和5年5月16日（火）
- ・会場 盛岡グランドホテル
- ・出席者 50名
- ・講演 演題 これからの観光に求められるサステナビリティ  
講師 一般社団法人JART A 代表理事 高山 傑氏



講演会の様子

## V 関係団体等への支援と連携

### 1 関係団体への支援

#### (1) いわて観光キャンペーン推進費

いわて観光キャンペーン推進協議会の活動を推進するため、同協議会に対し負担金を拠出した。

#### (2) いわてウインターリゾート協議会事業

いわてウインターリゾート協議会が行うスキー客等の冬季観光客の誘客活動を推進するため、同協議会に対し負担金を拠出した。

#### (3) 各種キャンペーン支援事業

##### ア 観光関係催事への参加

県や関係機関等が実施する観光イベント等に参加し、観光PRを行った。

実施日	開催地	イベント名称等
R5.4.30	盛岡市 花巻市	2023年に行くべき旅行先岩手・盛岡歓迎セレモニー 「SL銀河」乗客への歓迎おもてなし in 花巻駅
R5.6.3 ～6.4	陸前高田市	第73回全国植樹祭いわて2023おもてなし広場出展
R5.6.11	釜石市	「SL銀河」ラストラン 釜石駅でのお見送り
R5.9.23	陸前高田市	岩手県立陸前高田オートキャンプ場オープニングセレモニー
R5.11.8 ～11.9	東京都	組合まつり in TOKYO2023（主催：東京都中小企業団体中央会）
R5.12.23	盛岡市	「しあわせな予感♥いわて冬旅キャンペーン」オープニングセレモニー
R6.1.16 ～1.17	東京都	岩手産直市



2023年に行くべき旅行先岩手・盛岡歓迎セレモニー



県立陸前高田オートキャンプ場オープニングセレモニー



いわて冬季観光キャンペーンオープニングセレモニー

##### イ 後援、共催

平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会が主催する「第62回平泉芭蕉祭全国俳句大会」など、27のイベント等に対して後援・共催を行った。

#### (4) 新幹線で行くいわて冬旅X投稿キャンペーン支援事業（県受託事業）

岩手県冬季観光キャンペーンに係るSNSを活用したX投稿キャンペーンの告知・宣伝、応募管理、当選者の選定・個人情報管理の業務を受託し実施した。

・有効投稿件数 188 件（R6.1.1～2.29）

### 2 関係団体等との連携

#### (1) (公社) 日本観光振興協会への拠出金

(公社) 日本観光振興協会の全国広域観光振興事業に対し拠出金を拠出した。

#### (2) (一社) 東北観光推進機構事業

東北6県・新潟県・民間団体等で構成する(一社)東北観光推進機構のオール東北による海外プロモーションや教育旅行の誘致活動などを通じて本県への観光客の誘客拡大を図るため、機構に対し負担金を拠出した。

#### (3) 北東北三県観光立県推進協議会事業

北東北三県観光立県推進協議会が行う香港旅行会社招請事業などを通じて本県への観光客の誘客拡大を図るため、協議会に対し負担金を拠出した。

#### (4) 観光宣伝事業等負担

岩手県空港利用促進協議会等の観光関係団体等に対し負担金を拠出した。

### 3 魅力ある観光地づくり支援事業

#### (1) 教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業（県受託事業）

「教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業」に係る申請・実績報告書受付、審査及び支援金支出の業務を受託し実施した。

支援金対象期間	申請受付期間	申請受付件数	延べ宿泊者数
R5.4.1～R5.8.31	R5.9.1～R5.9.29	61件	35,080人
R5.9.1～R5.11.30	R5.9.1～R5.9.29	44件	13,302人
R5.12.1～R6.3.10	R5.11.1～R5.11.17	10件	3,946人
合 計		115件	52,328人
		(※支援先宿泊施設数 64)	

## VI 協会の機能強化

### 1 魅力ある観光地域づくりへの支援（県受託事業）

#### (1) データ分析・マーケティングの強化

地域資源を生かした特色ある優れた観光地域づくりを推進するため、県や専門人材と連携し、令和4年度から構築している「いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光DMP）」を活用して、デジタル版「岩手県観光統計概要」を構築したほか、CRM（顧客管理システム）機能等を追加した。

また、いわて観光DMPの利用促進を図ることを目的として、県内の市町村、市町村観光協会、観光地域づくり法人（登録DMO<sup>7</sup>、候補DMO）を対象に利用期限付きのトライアルアカウントを発行し、操作説明会を開催したほか、デジタル版「岩手県観光統計概要」の提

供開始に合わせ活用研修会を開催した。

・いわて観光データマネジメントプラットフォーム操作説明会

実施日	会場	参加状況
R5.9.25	二戸地区合同庁舎	県、市町村担当職員4名
	盛岡地区合同庁舎	県、市町村担当職員6名
R5.9.26	北上地区合同庁舎	県、市町村、市町村観光協会担当職員7名
	宮古港フェリーターミナル	県、DMO担当職員4名

・デジタル版「岩手県観光統計概要」活用研修会

実施日	会場	参加状況
R6.2.21	盛岡地域交流センター会議室 (オンライン同時開催)	県、市町村、市町村観光協会、DMO担当職員 34名



いわて観光DMP操作説明会(北上会場)



デジタル版観光統計活用研修会

(2) 観光地域づくり実践地域の育成

地域間競争に対応できる観光地域づくりを目指し、専門人材を派遣して、観光地域づくりの取組に支援を行った。令和4年度から支援している一戸町に加え、大船渡市、遠野市、洋野町において、DMOの役割機能等を学ぶ研修会、DMO登録に向けた国への申請等の助言や情報提供を行った。

なお、「(一社)大船渡地域戦略」が候補DMOとして登録され(R5.9.26登録)、「(株)遠野ふるさと商社」が登録DMOとして登録された。(R6.3.29登録)

・主な研修会

実施日	主催	内容	参加者
R5.9.5	一戸町	基礎から学べるDMO勉強会	町民等18名
R5.9.22	一戸町	観光地域づくりの先進地視察(釜石・遠野)	町職員等7名
R5.11.13	洋野町	洋野町版DMOを考える研修セミナーPart1	町民等26名
R5.12.18	洋野町	洋野町版DMOを考える研修セミナーPart2	町民等31名
R6.3.25	洋野町	洋野町版DMOを考える研修セミナーPart3	町民等30名



一戸町 先進地視察（釜石）の様子



洋野町 セミナーPart1の様子

- 
- 1 V案内所：日本政府観光局が認定した外国人観光客案内所（ビジットジャパン案内所）。
  - 2 トランスジェンダー：出生時に割り当てられた性別とは異なる性自認の人。
  - 3 いわて観光おもてなしマイスター：マイスターは「名人」などを意味するものであり、いわて観光おもてなしマイスターは、おもてなしの心と豊富な観光知識で観光客に対応することができる方として、当協会が認定している。
  - 4 バリアフリー観光：すべての人が楽しめるように創られた旅行。主に高齢者や障がい者に対応した旅行のこと。
  - 5 いわて観光の日：松尾芭蕉が東北・北陸地方に旅立った日である5月16日を「いわて観光の日」として制定。
  - 6 いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光DMP）：科学的アプローチによる合理的な判断に基づき、着地整備の効果的な展開や戦略的なプロモーションを実施するため、令和4年度より岩手県が整備している各種観光データの収納・分析機能を備えたシステムのこと。
  - 7 DMO：Destination Management/Marketing Organizationの略。地域の多様な関係者を巻き込みつつ、データマーケティングなどの科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人。観光庁の登録要件を満たす法人は「登録DMO」に、その候補となり得る法人は「候補DMO」として登録される。

## 事業報告の附属明細書

公益財団法人岩手県観光協会の令和5年度事業報告において、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。